

第1表

30中緑野小教第111号
平成31年3月5日

中野区教育委員会 殿

中野区立緑野小学校長
駒崎 彰 一

平成31年度教育課程について（届）

このことについて、中野区立学校の管理運営に関する規則に基づき、下記のとおり編成をいたしましたのでお届けいたします。実施に関しましては、カリキュラム・マネジメントに努めるとともに、地域の特性や児童の学習状況などの実態に即した創意工夫ある適切な実施をいたします。

記

1 教育目標

(1) 学校の教育目標

第4次産業革命により社会構造が激しく変化しグローバル化していく Society5.0「超スマート社会」に向け、多様な他者の価値観や特性の差異、世界的な環境の変化等と協調しながら、たくましく生きていくための「資質や能力」を引き出し「生きる力」を育成するため、次の目標を設定します。

- 進んで学び 表現する子（学び合う子）
- 思いやりをもって 行動する子（かかわり合う子）
- 明るく元気に 運動する子（きたえ合う子）

(2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

生命尊重及び人権教育を基盤として、保幼小中連携によるキャリア教育を推進し、「自律」「協働」「参画」を基本方針として「資質や能力」を引き出すことで「生きる力」の育成を図ります。

「自律」

学ぶことの楽しさを知り、学び方を習得させることによって、生涯にわたって、自ら学んでいくことのできる主体性を育成します。

「協働」

考えを出し合うことで、よりよい答えをつくることができること、多様な考えが統合されて新しい考えが創出されることを習得させることで協働性を育成します。

「参画」

自分の特性を知り、その特性を活かして社会に参画する資質や能力を育成します。

教育目標を達成するために主体的・対話的で深い学びの視点から教育実践を見直すとともに、社会の力（外部人材や地域人材、近隣学校等の力）との協働により、社会に開かれた教育活動を展開していきます。

第2表

2 指導の重点

主体的・対話的で深い学びの視点から教育実践を見直し、学習の基盤となる「言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力」の育成を図ります。

(1) 各教科、道徳科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動

ア 各教科

- 知識の習得については、個々の発達段階や小中の学びの連続性、指導と評価の一体化を重視した指導の充実を図ります。「授業改善プラン」を作成し、少人数指導やチーム・ティーチングの活用で習熟度別の学習活動を充実させます。補足的な学習「緑野チャレンジ」も、任期付短時間勤務教員等を活用しながら放課後に週3回の頻度で学年ごとに5講座行い、個に応じたきめ細かい指導により、効果的な「学習の基礎となる知識の習得」を目指します。
- これまで本校の研究で積み上げてきた「思考力」を伸ばす授業づくりを更に充実させます。「話し合い」「伝え合い」「考え合い」等の対話的な学びにより「言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力」を向上させる学習を展開します。
- 学校図書館やICT等の学びのツールを司書教諭・学校司書(学校図書館指導員)やICT教育推進教員を中心に効果的な活用方法を追究して、「問題発見・解決学習」を充実させ「情報活用能力」を育成するとともに主体的な学びを引き出します。また、最新のテクノロジーを活用して論理的思考力を育成します。
- 解が1つだけではない課題に直面させ、各教科等で学んだ見方・考え方を自在に引き出しながら、対話的な学びにより「自分なりの解」を導き出す力を高める「深い学び」を目指します。
- 低学年から学習のつまづきを「アセスメント」により科学的に把握し、個に応じた学習支援について特別支援教室を中心に展開します。

イ 道徳科

- 多様な他者と関わり合う教育活動に重点を置き、教育活動全体を通して行う道徳教育の充実を図るとともに、その要となる道徳科の指導を工夫します。主体的・対話的で深い学びの視点から、「考え、議論する」道徳科を目指します。このため、道徳教育推進教師を中心に、道徳教育の全体計画、道徳科の年間指導計画の充実を図り、年間を通して充実した指導ができる体制を構築します。
- 保幼小中連携教育により地域的な課題を反映させた道徳教育の全体計画、道徳科の年間指導計画を設定し、保育所・幼稚園、中学校、家庭・地域、社会と協働した実践を行います。

ウ 外国語活動

- 英語ルームやALTを効果的に活用し、「ホンモノ」の体験による学習を展開します。また、ICT等の活用により、コミュニケーション能力の素地を育成します。
- 国際感覚豊かな人材の育成を目指し、日本の伝統文化、外国の言語や文化についても体験的な活動により理解を深めさせます。

エ 総合的な学習の時間

- 体験的な学習活動を重視するとともに、学校図書館やICTを効果的に活用した探究活動を展開します。
- 探究的な学習や外部人材を活用した学習によって、学び方やものの考え方を身に付けさせ、主体的・対話的で深い学びを引き出します。
- 各教科、道徳、外国語活動及び特別活動で身に付けた知識や技能を相互に関連付け、学習や生活に生かし、試行錯誤して問題発見・解決を図ることにより総合的に働くようにします。

オ 特別活動

- 特別活動全般を通して、集団の一員としての自覚をもたせ、全ての児童に、自分の居場所のある学校・学級をつくり、自主的、実践的な態度を育てます。
- 体育的行事を充実させ、中野スタンダードを基に、到達目標を設定した「体力向上プログラム」を活用し、生涯にわたって運動に親しむ態度を育成し、体力の向上を図ります。
- 異年齢集団、幼児、高齢者、障害のある人々等の触れ合い、自然体験や社会体験などの体験活動を重視し、自分の立場や役割を知り、思いやりの心をもって、人とかかわる活動を通して、リーダーの育成と協力する心の醸成を図り、「自己有用感」を育成します。

(2) 生活指導・進路指導

ア 生活指導

- 基本的な生活習慣と主体的な生活態度及び社会規範の育成のために「緑野の子」の指導を徹底します。
- 元気な挨拶と時と場に応じた言葉遣いの徹底を通して、コミュニケーション能力の基礎を育成します。
- 家庭や地域、近隣校・園、関係諸機関と連携を図り、一人ひとりの児童理解を深め、児童にとってよりよい生活環境を整えていきます。
- いじめ防止基本方針に基づき、いじめに関するアンケートを活用するなど、いじめの早期発見・早期対応・早期解決に努めます。いじめと判断される事案や疑われる事案について迅速かつ組織的に対応します。
「深刻ないじめ」を未然防止するために、道德教育の充実を図るとともに異年齢集団による「お世話活動」（ピア・サポート）を充実させ「自己有用感」の育成を図り、未然防止の環境づくりを進めます。さらに、学校生活で「つらい」ことがあれば、すぐに周囲の大人に相談する「SOSの出し方教育」を展開するとともに地域・保護者・学校が連携して、大人が「SOSに気付く」感度を高めていきます。
- 危険を予知し回避できる力を育成するため、学校安全計画に基づき「防災ノート～災害と安全～」等の資料を活用し、安全指導、安全学習を実践します。危機管理マニュアルを基に保護者、地域と連携し、児童の安全を守る体制を構築するとともに、あらゆる場面を想定した実践的な避難訓練を実施します
- 学校・学級に適應できない児童に対して、個別の対応を充実させ、あらゆる関係諸機関と連携を図りながら組織的な対応を図ります。また、家庭訪問や保護者面談を積極的に行うことで、家庭や児童の状況を的確に捉え、今後の指導や支援に生かしていきます。
- 情報活用能力・課題対応能力の育成により「SNSを効果的に活用する力」を育成します。セーフティ教室をはじめ、学校行事や保護者会等の機会に啓発活動を行い、家庭と連携しながら情報機器の効果的な使用等について、発達段階に応じた情報モラル教育とともに実践していきます。また、児童自身に「SNSの効果的な活用」について考えさせ、実践させます。

イ 進路指導

- 全ての教育活動を通じたキャリア教育の実践により、目標達成の喜びや将来の夢や希望を育むことを通し、自己理解を深めさせ、「自己肯定感」更には「自己有用感」を高めていきます。また、困難を乗り越える忍耐力や願いを実現しようとする強い意志、更には、「“やっちゃん” 緑野」を合言葉に課題解決に向けた実行力や突破力を身に付けさせます。
- 発達段階に応じた勤労観や職業観を養い、自己の生活のあり方や生き方を考え、進路を選択できる能力の基礎を育成します。
- 自分らしい生き方を探究させるため学校図書館の「読書センター」としての機能のさらなる進展を図り「中野の100冊」等を活用しながら読書活動を充実させます。

3 特色ある教育活動

(1) 「未来の学び」の創造

「主体的・対話的で深い学び」の視点及びキャリア教育の視点から授業改善を図ることで、全ての教育活動を通して、未来社会で必要な資質・能力の育成を図ります。

○ 学校図書館やICTの活用による「問題発見・解決学習」を充実させ、学び方を身に付けることによって、主体性を引き出します。

○ 「話し合い」「伝え合い」「考え合い」等の対話的な学びによって協働性を引き出します。

○ 解が1つだけではない課題に直面させ、これまでに学んだ見方・考え方を自在に引き出し、対話的な学びにより「自分なりの解」を導き出す力を高める「深い学び」を構築します。

○ 積極的に外部人材を活用することによって、社会に開かれた教育実践を展開します。

(2) 道徳教育の充実

多様な他者と関わり合う教育活動に重点を置き、教育活動全体を通して行う道徳教育の充実を図ります。

(3) 体力の向上

体育的行事を充実させ、中野スタンダードを基に到達目標を設定した「体力向上プログラム」を活用し、生涯にわたって運動に親しむ態度を育成し、体力の向上を図ります。

(4) 保幼小中連携

近隣の保育所・幼稚園との協働（連絡会を年3回開催するなど）により、連携による就学前の教育活動を展開します。また、中学校と隣接する条件を生かして、多様な連携教育を展開していきます。

(5) 「自己有用感」の育成

異学年集団「なかよし班」の活動を通して自分の立場や役割を知り、思いやりの心をもって、人と関わる活動を通して、リーダーの育成と協力する心の醸成を図り「自己有用感」を育成します。

(6) 地域との連携

夏季休業日等に保護者・地域の人材を生かした体験講座「緑野わくわくスクール」を開催し、保護者や地域の方の教育力を活用するとともに児童に多様な体験をさせ、学ぶ楽しさを実感させます。

4 保幼小中連携教育

保幼小中連携教育における利点を最大限に生かしたカリキュラムの作成、乗り入れ指導の充実を図るとともに、保幼小中での学びの連続性を意識した「キャリア教育」の実践をします。

また、スタートカリキュラムの活用、オープンキャンパスや日常の授業体験、部活動体験の連携により、進学への不安の解消を図ります。

さらに、連携教育主任を中心とした推進体制を構築します。

5 オリンピック・パラリンピック教育

4つのテーマ（オリンピック及びパラリンピックの精神・スポーツ・文化・環境）と4つのアクション（学ぶ・観る・する・支える）を組み合わせた多様な教育活動を年間指導計画に位置付け、実践することで、重点とすべき5つの資質（ボランティアマインド・障害者理解・スポーツ志向・日本人としての自覚や誇り・豊かな国際感覚）をバランスよく育成していきます。特に、多様なスポーツ体験を通して、体力向上や健康づくりに主体的に取り組む「スポーツ志向」の普及拡大に重点を置いて2020年の東京大会以降も取り組むことのできる教育活動を展開します。

6 特別支援教育

特別支援教室を中心に、障害のある児童などの「困難さ」に対する「指導上の工夫」を探り、個に応じた様々な「手立て」を検討して指導にあたります。また、学習状況の評価についても、一人一人の状況をきめ細かに見取り、今後の指導に活かして行きます。

第4表

学校名 中野区立緑野小学校

6 学年別授業日数及び授業時数の配当

(1)年間授業日数配当表

月 学年	4	5	6	7	8	9	10	前期	10	11	12	1	2	3	後期	合計
1	16	20	21	15	0	20	8	100	13	21	19	18	19	16	106	206
2	16	20	21	15	0	20	8	100	13	21	19	18	19	16	106	206
3	16	20	21	15	0	20	8	100	13	21	19	18	19	16	106	206
4	16	20	21	15	0	20	8	100	13	21	19	18	19	16	106	206
5	16	20	21	15	0	20	8	100	13	21	19	18	19	17	107	207
6	16	20	21	15	0	20	8	100	13	21	19	18	19	16	106	206
備 考	<p>○第6学年は修了式に出ないため、1日少なくなります。</p> <p>○第6学年は日光移動教室が9/1(日)～9/3(火)ため水曜日を振替休業日とします。</p> <p>○第1～4学年は、卒業式に出ないため1日少なくなります。</p> <p>○開校記念日は11/11(月)です。</p>															

(2)各教科、道徳科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動の年間授業時数配当表

学年		1	2	3	4	5	6
各 教 科	国 語	306	315	245	245	175	175
	社 会			70	90	100	105
	算 数	136	175	175	175	175	175
	理 科			90	105	105	105
	生 活	102	105				
	音 楽	68	70	60	60	50(+5)	50(+5)
	図画工作	68	70	60	60	50	50
	家 庭					60	55
	体 育	102	105	105	105	90	90
	小 計	782	840	805	840	810	810
道徳科		34	35	35	35	35	35
外国語活動				15(+5)	15(+5)	50	50
総合的な学習の時間				55(+15)	55(+15)	55(+15)	55(+15)
特 別 活 動	学級活動	34	35	35	35	35	35
	(クラブ活動)				(11)	(11)	(11)
総 計		850	910	945(+20)	980(+20)	980(+20)	980(+20)
備 考							
<p>ア 単位時間</p> <p>○ 1単位時間を45分間とします。</p> <p>○ クラブ活動は45分間を11回行います。</p>							

第4表の2

学校名 中野区立緑野小学校

備		考		
イ 外国語活動				
○第3, 4学年は、年間指導計画を基に、担任主導でALTを活用し20時間実施します。				
○第5, 6学年は、年間指導計画を基に、担任が15時間及び担任主導でALTを活用し50時間実施します。				
ウ 総合的な学習の時間				
学年 探究課題	第3学年 単元名(時数)	第4学年 単元名(時数)	第5学年 単元名(時数)	第6学年 単元名(時数)
現代的な諸課題に対する横断的・総合的な学習	レッツ!オリンピックパラリンピック (10時間)	オリンピックにはどんなスポーツがあるかな? (15時間)	オリンピックとは何か (10時間)	ドローンプロジェクト (15時間)
地域の人との暮らし、伝統と文化など地域や学校の特色に応じた課題	レッツ!MIDO街ック (30時間)	節水チャレンジ (10時間)	未来イノベータプログラム (30時間)	日本再発見世界新発見 (20時間)
児童の興味・関心に基づく課題	トンボを羽化させよう (30時間)	2分の1成人式をしよう (15時間)	軽井沢大発見 (15時間)	日光大発見 (15時間)
その他		外国の言葉や文化にふれよう ~オーストラリア交流~ (30時間)	お米の文化について考えよう (15時間)	ザ・卒業 (20時間)
※15時間は余剰で扱っています。				
エ その他				
○5月11日(土)学校公開日に校外班活動を行い、保護者や地域の人たちとともに居住地域の登下校時の安全や通学路を確認します。				
○PTA、警察、地域等と連携して、6月8日(土)学校公開日にセーフティ教室を学年ごとに開催します。保護者や地域とともに児童の安心・安全を守るための方策を考える場とします。				
○算数科において少人数・習熟度別指導を第3学年以上に週5時間実施します。				
○国語科の毛筆の学習を第3学年以上で年間30時間実施します。				
○体育科の保健の学習を第3・4学年で年間4時間実施します。				
○体育科の保健の学習を第5・6学年で年間8時間実施します。				
○生活科見学、社会科見学、移動教室は、内容の一部を各教科の学習として年間指導計画に位置付け実施します。				
○夏季休業中に補充学習を各学年5回実施します。				

第5表

学校名 中野区立緑野小学校

7 学校行事

	4		5		6		7		8		9	
	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事
1	月		水	改元記念日	土		月	安全指導④	木	夏季プール⑥	日	移動教室始 (6)
2	火		木	国民の休日	日		火		金	夏季プール⑦	月	
3	水		金	憲法記念日	月		水	移動教室始 (5)	土		火	移動教室終 (6)
4	木		土	みどりの日	火		木		日		水	
5	金	春季休業日終	日	こどもの日	水	安全指導③	金	移動教室始 (5)	月		木	
6	土		月	振替休日	木		土		火		金	安全指導⑤
7	日		火	安全指導②	金	避難訓練③ オープンキャンパス①	日		水		土	
8	月	始業式 入学式	水	避難訓練②	土	学校公開日③ セーフティ教室	月	避難訓練④	木		日	
9	火	定期健康診断始	木		日		火		金		月	
10	水		金		月	水泳指導始	水		土		火	
11	木		土	学校公開日②	火		木		日	山の日	水	
12	金	安全指導①	日		水		金		月	振替休日	木	避難訓練⑤
13	土		月		木		土	学校公開日④	火	教育活動休止日	金	水泳指導終
14	日		火		金	生活科見学 (1・2) 体力テスト終	日		水	教育活動休止日	土	学校公開日⑤ 道徳地区公開講座
15	月		水	小中連携協議会①	土		月	海の日	木	教育活動休止日	日	
16	火		木		日		火		金		月	敬老の日
17	水		金		月		水		土		火	
18	木		土		火	区音楽鑑賞教室 (5)	木		日		水	
19	金		日		水		金		月		木	プラネタリウム (4)
20	土	学校公開日① 避難訓練①	月		木		土		火		金	生活科見学 (12)
21	日		火		金		日	夏季休業日始	水		土	
22	月		水		土		月	補充学習①	木		日	
23	火		木		日		火	補充学習②	金	夏季プール⑧	月	秋分の日
24	水		金		月		水	補充学習③	土		火	オープンキャンパス②
25	木		土	運動会	火		木	夏季プール①	日		水	
26	金		日		水		金	夏季プール②	月	夏季プール⑨	木	
27	土		月	振替休業日	木		土		火	夏季プール⑩	金	
28	日		火	体力テスト始	金	定期健康診断終	日		水	夏季プール⑪	土	
29	月	昭和の日	水		土		月	夏季プール③	木	補充学習④	日	
30	火	国民の休日	木		日		火	夏季プール④	金	補充学習⑤	月	
31			金	遠足 (3・4)			水	夏季プール⑤	土	夏季休業日終		

第5表の2

学校名 中野区立緑野小学校

	1 0		1 1		1 2		1		2		3	
	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事
1	火	都民の日	金	安全指導⑦	日		水	元日	土		日	
2	水		土		月		木		日		月	
3	木		日	文化の日	火	区連合音楽会 (5)	金		月		火	避難訓練⑩
4	金	安全指導⑥	月	振替休日	水	安全指導⑧	土		火		水	
5	土		火		木		日		水	安全指導⑩	木	
6	日		水		金	避難訓練⑧	月		木	避難訓練⑩	金	安全指導⑪
7	月		木	避難訓練⑦	土		火	冬季休業日終	金		土	
8	火	避難訓練⑥	金		日		水		土	学校公開日⑩ マラソン大会	日	
9	水		土	学校公開日⑦	月		木		日		月	
1 0	木		日		火		金	安全指導⑨	月		火	
1 1	金	終業式	月		水		土	学校公開日⑨	火	建国記念の日	水	
1 2	土	秋季休業日始	火		木		日		水		木	
1 3	日		水		金	展覧会始	月	成人の日	木		金	
1 4	月	休日の日・秋分休業終	木	社会科見学 (3)	土	学校公開日⑧ 展覧会終	火		金		土	
1 5	火	始業式	金		日		水	避難訓練⑨	土	オープンキャンパス③	日	
1 6	水		土		月		木		日		月	
1 7	木		日		火		金		月		火	
1 8	金		月		水	小中連携協議会②	土		火		水	
1 9	土		火		木		日		水		木	
2 0	日		水		金		月		木		金	春分の日
2 1	月		木		土		火	社会科見学 (6)	金		土	
2 2	火	即位礼正殿の儀	金		日		水		土		日	
2 3	水	区連合運動会 (6)	土	勤労感謝の日	月		木		日	天皇誕生日	月	
2 4	木		日		火		金		月	振替休日	火	卒業式
2 5	金		月		水		土		火		水	修了式
2 6	土	学校公開日⑥	火		木	冬季休業日始	日		水		木	春季休業日始
2 7	日		水		金	教育活動休止日	月		木		金	
2 8	月		木	社会科見学 (4)	土		火		金		土	
2 9	火	社会科見学 (5)	金		日		水		土		日	
3 0	水		土		月		木	学校説明会			月	
3 1	木				火		金				火	